

10106飲料（酒類を除く）製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	0 ～ 1	工場無菌水室で、ストレーナー（ろ過装置）の確認作業をしよう と、ストレーナーの入っているハウジングの蓋を開けようとしたと ころ、誤って隣のCIP洗浄実行中のハウジングの蓋も開けてしまい、 高温のアルカリ性洗浄液が噴出し体にかかってしまった。機械画面 表示を操作すれば、洗浄中ということがわかったものの、確認する という作業はしていなかった。	45	12	514	50 ～ 99 人
2	2018	1	15 ～ 16	事務所内で、シュリンクフィルムに日付を押印する作業中、椅子か ら立ち上がろうとした際に、ふらつきそのまま倒れた。倒れたとき に、床で右側太ももを強打し、骨折した。	66	2	419	1～ 9人
3	2018	3	16 ～ 17	製茶機械を掃除・整備を終え、階段を下りる最中に足を引っ掛け、 最上部より足から落ち、かかと部分を強く打ち、骨折した。	47	1	413	1～ 9人
4	2018	4	11 ～ 12	被災者がシンプルシロップタンクSST-1の上部にある、液糖の配管 接続部から漏れていることに気が付く。垂直ばしごを上り、配管サ ポートに足を掛け、増し締めをしていた際に、スパナが外れ、その 勢いで体勢を崩して、フレームから左足が滑り床まで落下してし まった。	34	1	418	100 ～ 299 人
5	2018	4	10 ～	飲料充填室にて洗浄作業中に、充填機械の高所にある配管のジョイ ント部分からお湯が漏れていたため、充填機械のカバーの上 (70cm)に登り、ジョイント部分を締めようとしたが締まらなかつ	68	1	169	100 ～

12	2018	6	1 ～ 2	工場で機械を検査するため、踏み板の階段に上がる際に足をつまづき、左脛を打った。	19	3	413	～ 299 人
13	2018	6	14 ～ 15	梅の選別作業中、選別機にコンテナに入った梅を投入する際、選別台を支えている折り畳み式の足場が倒れ、作業者の左足に選別台が落下した。	57	5	391	50 ～ 99 人
14	2018	7	13 ～ 14	工場にて、納入された原料の現物確認後、停車中の荷卸し用フォークリフトの爪に右足が躓き転倒する。	54	2	222	100 ～ 299 人
15	2018	7	1 ～ 2	ぶどう濃縮果汁の製造準備中、ウルトラフィルターとタンクで熱水による循環滅菌を開始し、ポンプを起動したが、バルブが閉まっていることに気付き慌ててバルブを開いたところ、タンクから熱水が噴出し全身に熱水を浴び、火傷を負った。	69	11	391	—
16	2018	7	15 ～ 16	工場内ペットラインの資材置場にて空パレットを移動し、一旦立てて前方へ傾けて持ち上げようとした際、先にパレットが倒れて両膝に当たり右脛骨近位を折った。	45	6	611	30 ～ 49 人
17	2018	8	9 ～ 10	刈り合い機にて草刈り作業を行っていたが、刈り合い機の円盤部に草が絡まったため、地面に置いて草を取り除く際に、完全に円盤部が停止する前に手を出してしまい、負傷した。	68	8	169	300 ～ 499 人
18	2018	8	21 ～ 22	コーヒー抽出後の釜洗浄中、粉末アルカリ洗剤20kgを手投入した直後に突沸し、両足に浴びた。	19	11	529	100 ～ 299 人

19	2018	8	22 ～ 23	ゴミ圧縮機の作業中、包材満杯ランプが点滅したため、排出処理を進めた際、本来の手順と違う、上側を通し紐はカットせず折り返してループ状にし、紐を左手に持ち手動スイッチ下降を押した際、結束紐が勢いよく圧縮機内に引き込まれ、左手指が紐と機械の間に挟まれ、左手薬指第一関節部切断となった。	21	7	169	—
20	2018	9	13 ～ 14	工場内で次の作業をするため、麦茶ティーバック製造機械が動くのを待っていたとき、前を人が通ったので後ろに下がったところ、製品を積むパレットに両踵がぶつかってバランスを崩し、尻餅をついたときに右手をついて転び負傷した。	54	2	379	50 ～ 99 人
21	2018	9	13 ～ 14	工場内で次の作業をするため、麦茶ティーバック製造機械が動くのを待っていたとき、前を人が通ったので後ろに下がったところ、製品を積むパレットに両踵がぶつかってバランスを崩し、尻餅をついたときに右手をついて転び負傷した。	54	2	379	50 ～ 99 人
22	2018	9	13 ～ 14	工場内で次の作業をするため、麦茶ティーバック製造機械が動くのを待っていたとき、前を人が通ったので後ろに下がったところ、製品を積むパレットに両踵がぶつかってバランスを崩し、尻餅をついたときに右手をついて転び負傷した。	54	2	379	50 ～ 99 人
23	2018	9	13 ～ 14	工場内で次の作業をするため、麦茶ティーバック製造機械が動くのを待っていたとき、前を人が通ったので後ろに下がったところ、製品を積むパレットに両踵がぶつかってバランスを崩し、尻餅をついたときに右手をついて転び負傷した。	54	2	379	50 ～ 99 人
24	2018	10	9 ～ 10	搾汁した果汁を入れるためドラム缶を運ぶ際、ドラム缶の蓋を重ねて持っていたところ蓋が崩れて、左中指にぶつかり骨折した。	60	4	611	50 ～ 99 人
25	2018	10	18	飲料調合タンクに添加物を溶解する際、給湯コックが完全に閉まっておらず、後ろを向いて作業していたところ、湯があふれて火傷を	27	11	391	100 ～ 299

			19	負った。					人
26	2018	10	5 6	工場内の製造ラインで、コンベア上に製品のペットボトルが倒れていたため、取り除こうとしてコンベアに上がり、下りる際に足が滑って左足を負傷した。	29	3	417	100 ～ 299	人
27	2018	10	12 13	工場内のボトル検品場で、コンベアに流れてくる12?入りボトルの検品作業をしていたところ、右手首に腱鞘炎を発症した。	37	19	611	10 ～ 29	人
28	2018	11	14 15	トラックバースでフォークリフトを運転して積み込み作業を行っていた。その際、被災者が作業する隣のバースで、トラックが積み込みを行っていた。トラックが積み込みを終えて発進した際、輪留めを撤去していなかったため、輪留めが弾き飛ばされて被災者の右腕と右脇腹に当たり負傷した。	60	6	379	100 ～ 299	人
29	2018	12	9 10	工場2階作業場にて、海苔の焼き加工作業を開始したところ、製品が異物形状選別機にうまく搬送されず、詰まった。慌てて搬送機械のスイッチを切ろうとしたところ、エアーのホースに足が掛かり、床に腰部を打つように転倒し、大腿骨を折った。	64	2	417	10 ～ 29	人
30	2018	12	15 16	瓶詰め作業終了後に洗浄作業をするため、薬剤を作ろうと準備していたところ、薬剤入りのカップを中身がないものと思い、カップを水洗浄した際、薬剤が右膝にかかってしまった。	64	12	519	1～ 9人	

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。